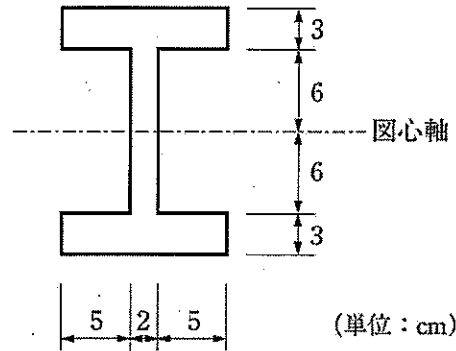


平成 26 年度例題：大学卒程度／専門（土木）

〔例題 1〕 図のような I 形断面の下縁の断面係数はいくらか。

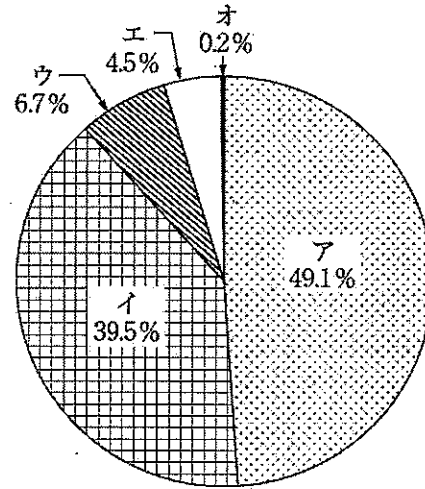
1. 408 cm^3
2. 448 cm^3
3. 488 cm^3
4. 528 cm^3
5. 568 cm^3



〔正答 3〕

〔例題 2〕 図は、日本国内の貨物輸送を鉄道、営業用自動車、自家用自動車、内航海運及び航空の五つの輸送機関別にみたときの平成22年度における分担率（トンキロベース）を示している。図中のイに該当する輸送機関はどれか。

1. 鉄道
2. 営業用自動車
3. 自家用自動車
4. 内航海運
5. 航空



〔正答 4〕

〔例題3〕 歴青材料に関する記述A～Cに該当するものをいずれも正しく挙げて
いるのはどれか。

- A. 原油中のアスファルト分を取り出し、空気を吹き込んで化学変化を生じさせた石油アスファルトで、化学的に安定し、弾力性がある。防水材や目地材に用いられる。
- B. 0.075mmふるいを通過する石灰岩や火成岩の粉末で、アスファルト混合物の安定度を増し、交通荷重に対する耐摩耗性を高めるために混合される。
- C. ストレートアスファルトを1～3 μ mの微粒子にして水中に分散させたもので、路面上の骨材に散布したり、骨材と混合して敷きならしたりすると、水分が蒸発して骨材を結合させる。

	A	B	C
1.	ストレートアスファルト	ファイラー	カットバックアスファルト
2.	ストレートアスファルト	ファイラー	アスファルト乳剤
3.	ストレートアスファルト	クラッシャーラン	カットバックアスファルト
4.	ブローンアスファルト	ファイラー	アスファルト乳剤
5.	ブローンアスファルト	クラッシャーラン	カットバックアスファルト

〔正答4〕